日本語がペラペラすぎるKPOPアイドルの、意外な勉強法

TWICEのサナやNewJeansのハニなど、日本人かと思うほど流暢に日本語を話すアイドルが増えました。

彼女たちの日本語はまるでネイティブだけど、実はその勉強法が想像以上にユニークです。

1つ目は、「日本のアニメのセリフを感情も込めて完コピする」という方法。

好きなアニメキャラクターになりきってセリフを真似ることで、教科書では学べない自然なイントネーションや感情表現を身につけています。

2つ目は、「歌詞を見ずにJ-POPを歌う」という方法。

好きな曲を何度も聴き、歌詞カードを見ずに真似して歌うことで、日本語特有のリズム感と発音を完璧にマスターしています。

多くのアイドルが実践しているのは、日本のドラマやバラエティを参考にすること。

中でも「日本の恋愛ドラマのセリフをシャドーイングする」という方法は、リアルな日常会話を学ぶのに非常に効果的です。